

全体被保険者現年度分の調定収入状況

資料－7①

R7.6.1

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
本算定調定額 (A)		138,539 件 2,474,863,400 円	137,897 件 2,432,010,600 円	135,430 件 2,490,961,900 円	131,244 件 2,330,218,000 円	127,401 件 2,346,073,100 円
決算調定額 (B)		136,262 件 2,456,409,300 円	136,097 件 2,432,242,400 円	133,885 件 2,484,962,700 円	129,835 件 2,334,836,800 円	126,707 件 2,396,299,600 円
(注1) 調定額 (喪失確認分) (C)		件 円	件 円	件 円	件 円	件 円
調定額 (B) - (C) = (D)		136,262 件 2,456,409,300 円	136,097 件 2,432,242,400 円	133,885 件 2,484,962,700 円	129,835 件 2,334,836,800 円	126,707 件 2,396,299,600 円
還付未済額 決算収納額 (含還付未済額) (E)		1,080 件 5,691,900 円 2,343,960,816 円	872 件 4,639,300 円 2,320,544,992 円	1,072 件 6,072,900 円 2,368,706,457 円	1,189 件 5,990,206 円 2,221,749,959 円	1,031 件 4,708,300 円 2,266,648,027 円
(注2) 収納率 (E) / (D) (F)		95.42 %	95.41 %	95.32 %	95.16 %	94.59 %
差引調定額 (B) - (A) ←金額のみ (G)		-18,454,100 円	231,800 円	-5,999,200 円	4,618,800 円	50,226,500 円
G の 事 由 別 内 訳	保険税の申請減免によるもの	427 -52,913,600 円	243 -20,498,800 円	174 -9,634,600 円	138 -2,857,600 円	121 -2,800,900 円
	内、市町村が独自に行っている減免によるもの (注3)	円	円	円	円	円
	資格異動、所得更正によるもの	34,459,500 円	20,730,600 円	3,635,400 円	7,476,400 円	53,027,400 円
	被保険者が滞納、居所不明等により資格を抹消したもの	円	円	円	円	円
	被保険者の資格を残しつつ賦課の保留をしたもの	円	円	円	円	円
	滞納処分の執行停止等したもの	円	円	円	円	円
	その他 (ある場合別紙に具体的に)	円	円	円	円	円

(調定表等より作成)

(注1) 普通調整交付金算出基礎表X (その2) の喪失確認分の数字を記入してください。

(注2) F 欄は少数第2位まで記入してください。(3位以下切捨)

(注3) 「独自」とは、「その他特別事由により市町村長が必要と認めるもの」と条例を受けて、規則等に特別な事由を明記して、申請手続きを省略又は簡素化して一律に行うことをいう。

(注4) 0 となる場合は0と記入し、空欄については、空欄となる理由(例: 資料亡失)を明記してください。

一般被保険者現年度分の調定収入状況

資料－7②

R7.6.1

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
本算定調定額 (A)		138,538 件 2,474,856,300 円	137,897 件 2,432,010,600 円	135,430 件 2,490,961,900 円	131,244 件 2,330,218,000 円	127,401 件 2,346,073,100 円
決算調定額 (B)		136,260 件 2,456,396,183 円	136,097 件 2,432,242,400 円	133,885 件 2,484,962,700 円	129,835 件 2,334,836,800 円	126,707 件 2,396,299,600 円
(注1) 調定額 (喪失確認分) (C)		件 円	件 円	件 円	件 円	件 円
調定額 (B) - (C) = (D)		136,260 件 2,456,396,183 円	136,097 件 2,432,242,400 円	133,885 件 2,484,962,700 円	129,835 件 2,334,836,800 円	126,707 件 2,396,299,600 円
還付未済額 決算収納額 (含還付未済額) (E)		1,080 件 5,691,900 円 2,343,947,699 円	872 件 4,639,300 円 2,320,544,992 円	1,072 件 6,072,900 円 2,368,706,457 円	1,189 件 5,990,206 円 2,221,749,959 円	1,031 件 4,708,300 円 2,266,648,027 円
(注2) 収納率 (E) / (D) (F)		95.42 %	95.41 %	95.32 %	95.16 %	94.59 %
差引調定額 (B) - (A) ←金額のみ (G)		-18,460,117 円	231,800 円	-5,999,200 円	4,618,800 円	50,226,500 円
G の 事 由 別 内 訳	保険税の申請減免によるもの	427 -52,913,600 円	243 -20,498,800 円	174 -9,634,600 円	138 -2,857,600 円	121 -2,800,900 円
	内、市町村が独自に行っている減免によるもの (注3)	円	円	円	円	円
	資格異動、所得更正によるもの	34,453,483 円	20,730,600 円	3,635,400 円	7,476,400 円	53,027,400 円
	被保険者が滞納、居所不明等により資格を抹消したもの	円	円	円	円	円
	被保険者の資格を残しつつ賦課の保留をしたもの	円	円	円	円	円
	滞納処分の執行停止等したもの	円	円	円	円	円
	その他 (ある場合別紙に具体的に)	円	円	円	円	円

(調定表等より作成)

(注1) 普通調整交付金算出基礎表X (その2) の喪失確認分の数字を記入してください。

(注2) F欄は少数第2位まで記入してください。(3位以下切捨)

(注3) 「独自」とは、「その他特別事由により市町村長が必要と認めるもの」と条例を受けて、規則等に特別な事由を明記して、申請手続きを省略又は簡素化して一律に行うことをいう。

(注4) 0となる場合は0と記入し、空欄については、空欄となる理由(例: 資料亡失)を明記してください。